

## 学校説明会

会場: 菟道高校

### 学校説明会 I

全体説明・体験授業  
個別相談・生徒相談会  
令和8年

8/29(土)

### 学校説明会 II

午前: 全体説明・個別相談・授業見学  
午後: 全体説明・個別相談・生徒相談会  
令和8年

10/24(土)

## 部活動体験

会場: 菟道高校

### 部活動体験

令和8年

8/20(木)

## 進路相談会

会場: 菟道高校

### 進路相談会 I

申込 全体説明  
不要 個別進路相談

令和8年

11/14(土)

### 進路相談会 II

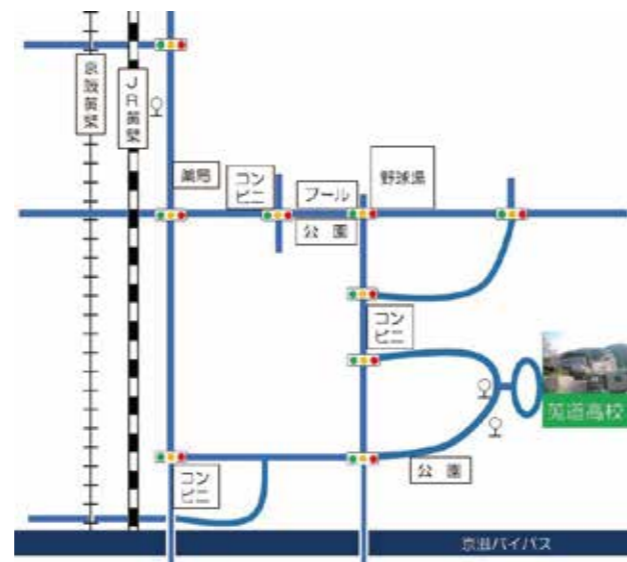
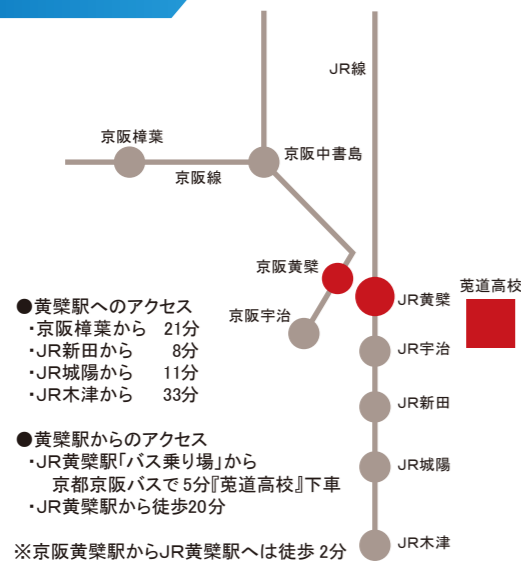
申込 全体説明  
不要 個別進路相談

令和8年

11/28(土)

申込期間、申込方法、実施内容の詳細についてはホームページを御覧ください

## アクセス



京都府立菟道高等学校

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄五雲峰4-1 Tel 0774-33-1691 Fax 0774-33-1696  
<https://www.kyoto-be.ne.jp/todoh-hs/mt/> 本校のHPはこちらです→



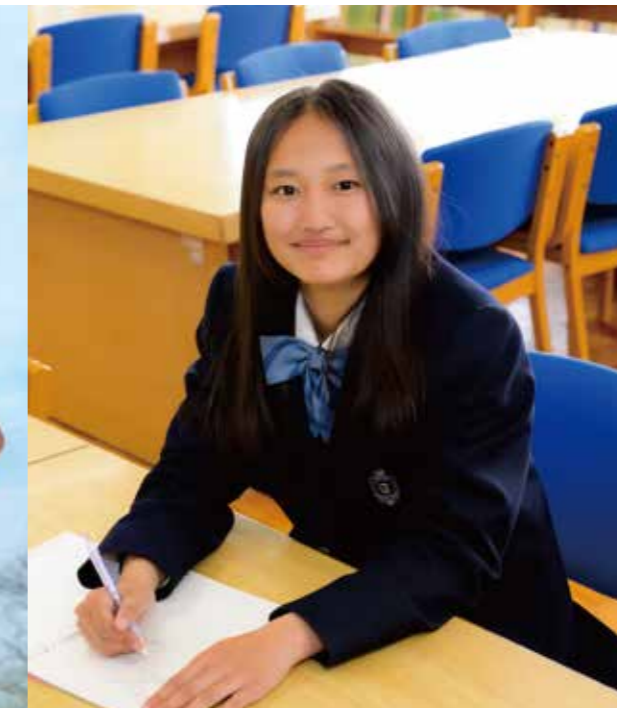
本校のInstagramは  
こちらです→



# 令和9年度 学校案内

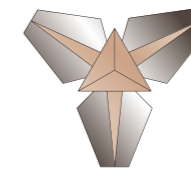
Kyoto Prefectural Todoh Senior High School

京都府立菟道高等学校



# 菟道

TODOH



# だから私は「菟道」に行く

想像以上の自分に  
出会う場所



学校全体が一つになり、  
保護者や地域の方々と一体となって、  
変化し続ける時代の中で、なりたい自分を見据え、  
主体的に学び、進路を切り拓き、  
将来社会に貢献できる生徒の育成を目指します。  
安心して挑戦できる場所、それが「菟道」です。

## 校訓

**さ と く ( 聡 く ) — 知**

目的意識を持ち、学力を高め誠実に生き抜く人間の育成を目指します。

**さ や か に ( 清 かに ) — 徳**

敬愛の心を持ち、おおらかに正義感に満ちたすがすがしい人間の育成を目指します。

**た く ま し く ( 逞 しく ) — 体**

健全な心身と創造力を持ち、未来を逞しく生きる人間の育成を目指します。



## 教育システム

本校は、1年生は全員共通の教育課程です。特に国・数・英を重視し、大学進学を目指したレベルの高い授業を展開します。そして、2・3年生では「理数コース」「人文コース」に分かれて、各自の進路希望に合った内容を学びます。どちらのコースも5教科を中心に幅広い学習を行います。特に「理数コース」は数学、理科、英語の発展的な内容、「人文コース」は、国語、地歴・公民、英語の発展的な内容を学びます。多くの生徒が国公立・難関私立大学を目指し、日々の学習に励んでいます。

**カリキュラム** 令和8年度入学生 ※次年度は変更の可能性があります。

	5	10	15	20	25	30	31	32	33	34						
1 共通	現代の国語(2)	言語文化(3)	地理総合(2)	歴史総合(2)	数学Ⅰ(4)	数学A(2)	化学基礎(2)	生物基礎(2)	体育(2)	保健(1)	音楽・美術・書道(2)	英語コミュニケーションⅠ(3)	論理・表現Ⅰ(3)	情報Ⅰ(2)	総合的な探究の時間Ⅰ(1)	LHR(1)
2 理数	論理国語(2)	古典探究(2)	地理探究(2)	公共(2)	数学Ⅱ(4)	数学B(2)	物理基礎(2) 地学基礎(2)	物理(2) 生物(2)	化学(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーションⅡ(4)	論理・表現Ⅱ(2)	家庭基礎(2)	総合的な探究の時間Ⅱ(2)	LHR(1)
2 人文	論理国語(2)	古典探究(3)	日本史探究(3) 世界史探究(3)	公共(2)	数学Ⅱ(4)	数学B(2)	地学基礎(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーションⅡ(4)	論理・表現Ⅱ(2)	家庭基礎(2)	生物(2) 理科特選(2)	総合的な探究の時間Ⅱ(2)	LHR(1)	
3 理数	論理国語(2)	古典探究(2)	地理探究(2)	数学Ⅲ(5)	数学C(2)	物理(4) 生物(4)	化学(4)	体育(3)	英語コミュニケーションⅢ(4)	論理・表現Ⅲ(4)	生物(4)	LHR(1)	LHR(1)	LHR(1)	LHR(1)	
3 人文	論理国語(2)	古典探究(2)	国語特講(2)	日本史探究(4) 世界史探究(4)	政治・経済(2)	数学Ⅱ(2)	数学C(2)	体育(3)	英語コミュニケーションⅢ(4)	論理・表現Ⅲ(3)	歴史・公民探究(2) 理科探究(2)	LHR(1)	LHR(1)	LHR(1)	LHR(1)	

※3年生は希望進路に応じて進学講習(放課後)を実施しています。

### 1年生：共通カリキュラム

- 国・数・英 重視
- ガイダンス・面談を実施し 2年次からのコースを決定

### 2・3年生：コース別学習

- 理数 理系科目の発展学習
- 人文 文系科目の発展学習

## 主体的に学ぶ、協働的に学ぶ

### 「総合的な探究の時間」

#### 1年生の取り組み

1年生の「総合的な探究の時間」は、「自分に向き合う時間」です。身近な出来事や日常の疑問、自分の興味・関心に目を向け、「自分は何か好きなのか」「何に心が動くのか」をじっくり考えます。すぐに答えを求めめるのではなく、問いを立てること、調べ方やまとめ方、話し合いの方法など、探究の基礎となる力を身につけていきます。体験活動や対話を通して、自分なりの視点を育て、これからの探究につながる土台をつくる一年です。



2年 佐原 悠月

東宇治中学校出身

#### 発展途上国を支援する食べ物として適切なものは何か

私たちはSDGsをテーマに調べ、「発展途上国を支援する食べ物として適切なものは何か」という題材でポスター制作と発表を行いました。インターネットの情報だけに頼るのではなく、自分たちで実験を行い、その結果を根拠に発表しました。発表を重ねるごとに新たな視点を獲得ことができ、プレゼンテーションの質を高めることができたと思います。

また、ポスター制作の過程でグループ内のコミュニケーションが活発になり、チームワークも向上しました。1年生で多くの人の前に立って発表するという貴重な経験ができ、多くの学びがあり楽しかったです。この経験を今後の高校生活に活かしていきたいです。

### 2年生の取り組み

#### 菟道ゼミ

2年生の「総合的な探究の時間」は、「好きを開放し、社会とつながる時間」です。1年生で見つけた興味・関心をもとに、自分自身で課題を設定し、実際に現場へ足を運び、自分の目で見て確かめながら探究を進めていきます。資料や情報だけに頼るのではなく、人の話を聞き、体験を通して得た気づきを大切にします。社会の中にある課題や価値と向き合いながら自分の考えを深め、発表することで、「好き」を社会や未来へとつなげていく一年です。



3年 松尾 柚希

木幡中学校出身

#### メダカの色覚と健康

私は生物の感覚の仕組みに興味を持ち、メダカの色覚に関する研究を行いました。どの色がメダカに健康に影響を与えるのかを調べるため、色の異なる水槽でメダカを飼育し健康状態を丁寧に観察・分析しました。この研究の過程では、多くの課題点や失敗もありましたが実験の試行錯誤を重ねるうちに粘り強く取り組む姿勢と、得られた結果から深く考察する力を身につけることができました。本研究の成果は学会で発表する機会をいただき、多くの研究者や学生の方々から指摘や助言をいただきました。このような専門的な場で発表したという経験は自分の研究をわかりやすく伝える難しさを学んだとともに私自身の科学への好奇心をさらに高める貴重なものとなりました。

### 「総合的な探究の時間」における特徴ある取り組み

#### 1年生 グローバルネットワーク京都

国際社会で活躍できる人材の育成を目的に、府立高校10校の代表グループがSDGsなど世界的テーマについての探究成果を、英語によるプレゼンテーション、ポスターセッションの形式で発表しています。



#### 2年生 探究エキスポ

京都府・京都市の公立高校が合同で行う探究学習の成果発表イベントです。自分たちで設定した問いや課題について探究した内容をポスターセッションを通じて披露し、他校の生徒や来場者と交流しながら学びを深めます。



## 地域に学ぶ

### フィールドワーク

宇治のフィールドワークやお茶の試飲会を実施し、宇治への興味・関心を高める活動を行いました。



3年 梅原 昂大

東宇治中学校出身

フィールドワークを通してめったにできない経験をすることができました。宇治茶の試飲会では、様々なお茶を比較し、香りや見た目の違いを学び、お茶の奥深さを感じました。実際に飲んでみると、淹れる回数によって味が変わることを知り、驚きの連続でした。宇治散策では、散歩感覚で友達と楽しく、宇治の長い歴史や豊かな自然に囲まれた地形について学ぶことができ、とても充実した活動でした。

## 専門家に学ぶ

### 高大連携

2年理数コースの希望生徒を対象に、京都大学宇治キャンパスを訪問し、高大連携事業を行っています。

令和7年度は、京都大学の先生方や学生の皆さんの協力のもと、分光器を用いた光の性質を学ぶ実験を行いました。その後、加速器の実験施設を訪問し、加速されたイオンビームを用いた元素分析の実験を見学しました。



3年 山本 春空

広野中学校出身

京都大学宇治キャンパスを訪問し、普段の授業では触れることのない専門的な機器を用いて光に関する様々な実験を体験させていただきました。物理の面白さや奥深さを感じた有意義な一日となりました。新しい発見が多くあり、大変貴重な経験になりました。また、大学生の皆さんの話を聞くことで大学生生活のイメージも広がり、自分の進路について考えるよいきっかけにもなりました。

## 1年校外学習



## 2年研修旅行



3年 南 晴空  
男山第二中学校出身

私が一番思い出に残っているのは、自然体験で行ったバター・アイス作りです。4人1組になり、それぞれが役割を分担して協力しながら作りました。最初はなかなかうまくいかず、腕が疲れてしまうこともありましたが、みんなで励まし合いながら最後までやり切りました。少しずつ材料が変化していく様子を見るのがとても楽しく、完成したときは大きな達成感がありました。自分たちで作ったバターとアイスの味は格別で、普段よりも何倍もおいしく感じました。仲間と協力する大切さや、最後までがんばることの楽しさを学べた、心に残る体験でした。

研修旅行で一番楽しかったプログラムは？

## 3年校外学習



4月

入学式  
始業式  
新入生対象  
部活動紹介  
校外学習(1・3年)  
スポーツ大会(2年)

5月

生徒会選挙  
中間考査

6月

研修旅行(2年)

7月

総合的な探究の時間  
中間発表(2年)  
期末考査  
終業式  
夏期講習

8月

夏期講習

中学生対象  
部活動体験

中学生・保護者対象  
学校説明会I

9月

始業式  
菟道祭(3日間)

10月

体育祭  
中間考査

中学生・保護者対象  
学校説明会II

11月

生徒会選挙

中学生・保護者対象  
進路相談会I・II

12月

総合的な探究の時間  
最終発表(2年)  
期末考査  
終業式  
冬期講習

1月

始業式  
大学入学共通テスト  
芸術鑑賞

2月

芸術祭  
私立大学一般入試  
国公立大学入試

3月

学年末考査  
終業式  
卒業式

## 体育祭



3年 山田 普  
北宇治中学校出身

菟道高校の  
体育祭の印象は？

秋のビッグイベントといえば、体育祭です。菟道高校の体育祭は、すべての菟道生がチーム一丸となって「優勝」という目標を目指し、全力で競い合うという、一年で一番熱くなるイベントです。体育祭はブロック制のため、他クラス・他学年の生徒とも協力できる点が他のイベントとは違うところです。普段関わりのないクラスや学年の人と励ましあったり、仲間を応援したり、競技終了後には一緒に写真を撮りあっている姿も見ることができます。私も、この体育祭を通して仲良くなった人がたくさんいます。このように、体育祭を通して、仲間と協力することの大切さを感じ、この行事を機に互いの距離が縮まって、学業や受験とともに戦い抜く仲間ができていくのだと思いました。

## 菟道祭



2年 灰方 菜陽  
木幡中学校出身

菟道祭で一番  
思い出に残った瞬間は？

私の菟道祭での思い出は、小演劇の準備期間です。私は絵を描くことが好きで小演劇のポスターやパネル、背景を作りました。大きな制作なので一人の力では難しく、買い出し担当や脚本担当、一緒に制作する大道具担当などのクラスメイトとの協力が必要でした。だからこそ、準備期間はたくさんの人と幅広く話す機会となり、クラスみんなで大笑いしながら制作できたことが思い出です。褒め合いながら作品を作りあげていく日々の中でクラスメイトのあたたかみを感じました。また、作品制作を通してさまざまな意見を出し合うことの大切さを学びました。意見がぶつかり合うことで作品のクオリティが上がり、演劇を終えた後の達成感は大きなものとなりました。菟道祭をきっかけに新しい学びを得て、クラスの仲が深まるのでとても楽しかったです。

## 芸術祭



## 総合的な探究の時間発表会



### 平常校時(50分授業)

8:30 ~ 8:40	SHR	13:20 ~ 14:10	第5校時
8:45 ~ 9:35	第1校時	14:20 ~ 15:10	第6校時
9:45 ~ 10:35	第2校時	15:15 ~ 15:25	清掃
10:45 ~ 11:35	第3校時	15:30 ~ 16:20	第7校時
11:45 ~ 12:35	第4校時	16:25 ~ 18:00	部活動、自習
12:35 ~ 13:20	昼休み		



## 運動部



詳しくはHPから!



男子バスケットボール



女子バスケットボール



男子バレーボール



女子バレーボール



硬式野球



陸上競技



卓球



男子テニス



女子テニス



剣道



アーチェリー



サッカー



ソフトボール



ボクシング



ソフトテニス

### 部活動実績 (近畿大会に準ずる大会)

#### 令和6年度

卓球 第78回近畿高等学校卓球選手権大会 出場 / 第39回 近畿高等学校新人卓球大会 出場

ボクシング 第47回近畿高等学校ボクシング選手権大会 出場

放送 第71回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会 出場

第48回全国総合文化祭放送部門 出場

囲碁将棋 第44回近畿高等学校総合文化祭福井大会囲碁部門 / 女子個人戦 第3位

アーチェリー 全国高校総体 女子団体 7位入賞 / 国体近畿ブロック大会 女子1名 出場 / 近畿高校選手権 女子団体 3位入賞

#### 令和7年度

陸上競技 第78回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 近畿地区予選会 出場

卓球 第79回近畿高等学校卓球選手権大会 出場

ボクシング 第48回近畿高等学校ボクシング選手権大会 バンタム級準優勝 / 第33回近畿高等学校新人大会 ミドル級準優勝 バンタム級第3位

フォークソング 近畿高等学校軽音フェスティバル 出場

放送 第72回NHK全国高校放送コンテスト全国大会 出場 / 第45回近畿高等学校総合文化祭放送部門 出場

科学 日本生物教育学会第110回全国大会中高生ポスター発表 出場

アーチェリー 国民スポーツ大会 男子1名出場 / 国スポ近畿ブロック大会 男子1名、女子1名出場 / 近畿高校選手権 女子団体、男子2名 出場



バドミントン

## 文化部



詳しくはHPから!



吹奏楽



コンピュータ



美術



フォークソング



放送



写真



ESS



囲碁将棋



科学



書道



茶道



家庭文化交流

## 菟道の生徒会



菟道高校の生徒会は、学校行事の企画・運営、校内環境の改善、生徒間のコミュニケーションの促進など、さまざまな活動を行っています。今年度、生徒会の提案で実現する予定なのが、文化祭・体育祭における「3年生のクラスTシャツ導入」です。今年からはより「団結力」が高まり、「特別感」のある行事になること間違いなしです。

また、他校の生徒会や京都府議会議員の方と意見交流を行うなど、活動内容は多岐にわたります。菟道高校は生徒会が主体となって動ける場が多く、生徒の意見をダイレクトに反映できることが強みだと考えています。

生徒会での経験は、学校をより良くするチャンスであると同時に自分自身をさらに高めるチャンスでもあります。

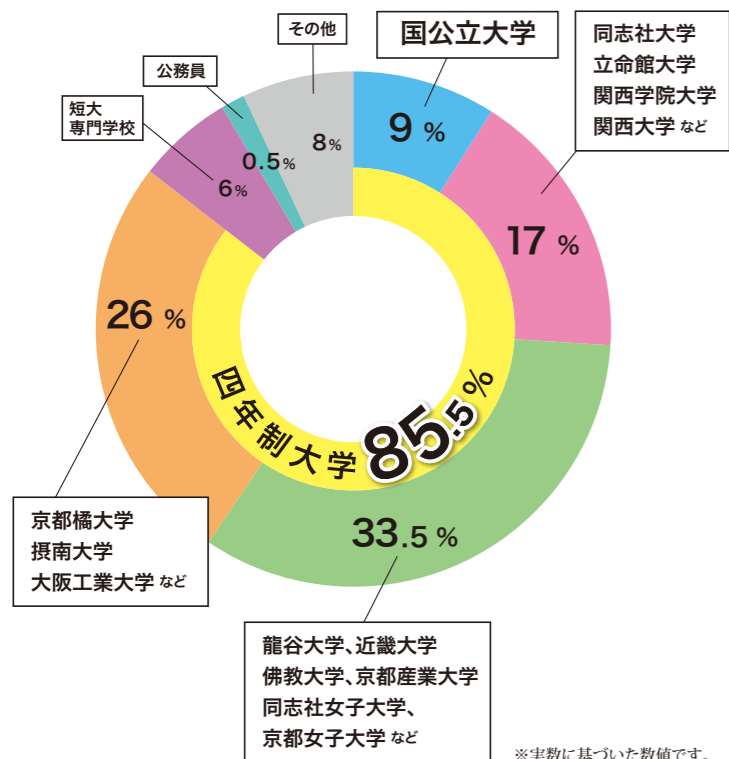
私たちと一緒に、一生ものの挑戦をして、最高の青春をデザインしてみませんか？

菟道高校は、落ち着いた学習環境と丁寧な進路指導で、あなたの進路実現をサポートします。

学校名	R7年度	学校名	R7年度	学校名	R7年度	学校名	R7年度
<b>&lt;国公立大学&gt;</b>		<b>&lt;私立大学&gt;</b>		大阪歯科大	1	<b>&lt;専修・各種学校&gt;</b>	
京都教育大	3	同志社大	16	関西医科大	1	京都第一赤十字看護専門学校	2
京都府立大	1	立命館大	43	関西外国語大	1	京都医健専門学校	1
京都府立医科大	1	関西大	20	森ノ宮医療大	1	関西学研医療福祉学院専門学校	1
大阪大	2	関西学院大	4	滋慶医療科学大	1	東洋医療専門学校	1
滋賀大	2	龍谷大	202	姫路獨協大	2	大原簿記ビジネス公務員専門学校	2
滋賀県立大	3	京都産業大	57	帝塚山大	4	代々木アニメーション学院京都校	1
兵庫県立大	1	近畿大	82	天理大	2	京都芸術デザイン専門学校	1
奈良県立大	1	佛教大	32	奈良学園大	3	専門学校ESPエンタテインメント大阪	1
和歌山大	2	同志社女子大	15	畿央大	2	大阪ECO動物海洋専門学校	1
室蘭工業大	1	京都女子大	8	大正大	1	関西美容専門学校	2
秋田県立大	1	摂南大	86	法政大	1	大阪ベルエベル美容専門学校	1
高崎経済大	1	追手門学院大	7	麻布大	1	京都建築大	1
金沢大	1	大谷大	18	新潟薬科大	1	YIC京都工科自動車大	1
公立小松大	1	京都外国語大	8	岐阜保健大	1	<b>専修・各種学校計</b>	<b>16</b>
福井大	2	京都先端科学大	11	川崎医療福祉大	1		
福井県立大	1	京都精華大	1	<b>私立大学計</b>	<b>904</b>		
都留文科大	1	京都芸術大	1			<b>就職・公務員</b>	<b>R7年度</b>
公立諏訪東京理科大	1	京都橘大	110	<b>学校名</b>	<b>R7年度</b>	京都府警	1
豊橋技術科学大	1	京都薬科大	1	<b>&lt;私立短期大学&gt;</b>		<b>就職・公務員計</b>	<b>1</b>
鳥取大	1	京都文教大	14	京都外国語短大	2		
島根県立大	1	京都医療科学大	1	京都光華大短大部	1		
広島市立大	1	京都美術工芸大	1	関西外国語短大	1		
下関市立大	1	京都看護大	2	<b>短期大学計</b>	<b>4</b>		
愛媛大	1	大阪芸術大	1				
高知工科大	3	大阪経済法科大	3				
高知県立大	1	大阪工業大	43				
鹿児島大	1	大阪産業大	90				
鹿児島大	1	大阪電気通信大	3				
<b>国公立大学計</b>	<b>37</b>						

[R7年度 合格者数(延べ)]

## 令和7年度 卒業生の進学先



### 進路指導部より

進路指導部長 景山 敬子

#### 菟道高校の進路指導について

菟道高校では、一人ひとりが自分の適性に合った進路を見つけ、その希望が叶うようなサポートを心がけています。自分の興味・関心や適性について三年間をかけて理解を深め、進路実現に向けて活動します。具体的には1年生で文理選択、2年生で学部学科の研究、3年生になると志望校の決定、そして希望進路の実現が目標になります。四年制大学の進学希望が大半ですが、専門学校や短期大学、就職を選択する生徒もおり、個別に対応をしています。近年では、入試の方式も多様化し、その対策や入試時期にも幅がありますが、お互いを尊重し合い、最後まで粘り強く取り組める集団を目指しています。

## 在校生からのコメント



2年 秋丸 千幸  
木津中学校出身

私は菟道高校で女子テニス部に所属し、部活動と勉強の両立を目標に毎日過ごしています。放課後は部活動に取り組むため、家に帰ってから使える勉強時間は限られています。さらに私の家は学校から少し遠く、通学にも時間がかかるため、入学当初は勉強との両立に不安もありました。そこで私は、通学時間を使って単語を覚えたり、その日の授業内容を振り返ったりと、自分なりに工夫するようになりました。時間の使い方を意識することで、部活動にも勉強にも前向きに取り組めるようになり、少しずつ自信もついてきました。また、普段の学校生活でも、楽しさややりがいを感じながら過ごしています。中には、勉強が不安という声を耳にすることもあります。そのつらい思いも仲間と支え合って乗り越えた先には、達成感と嬉しさがあります。菟道高校には、生徒一人ひとりの頑張りを大切にしてくれる雰囲気があります。皆さんも、この学校で自分なりの工夫を見つけながら、一歩ずつ前に進んでいってください。その積み重ねが、きっと未来につながっていくはずです。



3年 喜多 和子  
広野中学校出身

私は菟道高校で放送部に所属しています。アナウンスや朗読の大会への出場、行事での司会、昼放送などを通して、「自分の声で伝える」という楽しさを日々実感しています。人前に立つことは何度経験しても緊張しますが、活動を重ねる中で、自信を持って堂々と話す力が身につけてきたと感じています。菟道高校は、自習室が学年ごとに設置されていたり、職員室前に先生へ勉強の質問ができるスペースがあったりするなど、一人ひとりの学習を支えるサポートが充実している学校です。また、日々の課題や小テストに真面目に取り組むことで、勉強を毎日続ける習慣が自然と身につけていきました。時には大変だと感じることもありますが、仲間と互いに高め合える環境があるからこそ、前向きに取り組むことができている。勉強と部活動の両方に全力で取り組めるのが、菟道高校の大きな魅力だと思います。

## 卒業生からのコメント



京都府立大学 環境科学部 森林科学科  
大塚 琉生 (令和7年度卒)  
黄檗中学校出身

私はこの高校生活三年間を通して、「とりあえずやってみる」ことが自分を前に進めてくれるのだと学びました。私は三年間卓球部に所属し、部長を務めました。自分でできることをすべてやりたいと思い、文武両道を目指しました。しかし、学校生活は自己完結するモノではなく、悩んだことも多くありました。たとえば部活動では、1年生のときには先輩と関わる機会が少なく、先輩の顔と名前が一致しませんでした。そこで私は部長となってからは、部内で交流大会を企画しました。初めて行う大会進行に焦り、不慣れなことが多く簡単にはいきませんでした。しかし、大会後には部員から「楽しめた」という言葉をもらうことができました。勉強面では、英語が不得意で苦手意識も強かったため、学習に偏りがありました。その結果、模試でひどい点数をとったこともあり。菟道高校は、自分に必要なものに幅広く触れることができる場所だと思っています。部活動の雰囲気を変えたいなら、顧問の先生や部員のために交流イベントを行うことができます。英語が好きではなくても、とりあえず毎日読んでみる。たとえすぐにその効果が表れなかったとしても、苦手に向き合い頑張れば自分に自信がついたり、案外誰かがこっそり見ていて、その努力を認めてくれたりします。勇気を出して先生に質問に行くと、真剣に対応してくれます。学校までの坂は結構辛いですが、それだけの価値はあると思います。



兵庫県立大学 看護学部 看護学科  
奥村 有萌 (令和7年度卒)  
木津第二中学校出身

私は高校生活を送る上で文武両道を実現できるよう努力してきました。私が所属していたバドミントン部では週に6日の練習があり、家が遠かったこともあって最初は時間を有効活用することができずにいました。ですが、次第に時間の使い方を工夫し始め、電車での移動時間を英単語や古典単語の暗記に費やすことができるようになりました。週6日の部活は体力的にも精神的にも大変な時期はありましたが、部員に支えられながらも部長としての役目をしっかり果たせるよう努力してきました。この経験を通して、人との関わり方についてもたくさん学びを深めることができたと感じています。菟道高校は進路に対するサポートが手厚いのが魅力の1つだと思います。1年生の頃から進路学習が行われていたため3年生になって志望校を決める際に大きな助けとなりました。高校入学してすぐ大学受験のことを考えたり、部活や私生活で楽しみたい時期に受験の話や現実逃避をしてくる気持ちはとても理解できます。しかし、1年生や2年生のうちから自分の将来と向き合える時間を設けていただけたことがありがたさを、3年生になってから実感しました。受験が近づくとつれ、自信を失ってしまうこともありましたが、これまで積み重ねてきた努力は決して裏切らないと身をもって感じています。自分を信じられるのは自分自身ですが、決して1人で戦っているわけではありません。仲間や先生方と一緒にこれからの困難も楽しいことも、前向きに捉え、成長に繋げて欲しいと思います。

## 本校OB・OGからのコメント



京都教育大学 教育学部 教育学専攻  
今市 美月 (令和4年度卒業) 木津中学校出身

私の高校生活は、新型コロナウイルスの流行とともに始まりました。新たな生活に心を躍らせていた私にとって、不安の大きい状況でしたが、先生方は親身にサポートしてくださいました。部活動も再開され、私は陸上競技部にマネージャーとして入部しました。放課後は部活動があり、さらに自宅が学校から遠かったため、勉強時間を十分に確保できないことを課題に感じていました。先生に相談すると、通学時間を活用する方法を提案していただき、電車の中で日々の予習復習を継続する習慣を身につけることができました。3年生になり、いよいよ進路選択が迫る頃になっても、私はまだ自分の将来を具体的に思い描くことができずにいました。職員室前の相談ブースで先生に何度も進路相談に乗っていただく中で、その姿に憧れを感じ、目指す進路が定まりました。受験期間は大変なこともありましたが、放課後は学校の自習室で友人と励まし合いながら勉強しました。また、先生方は何度も面接練習をしてくださり、私の進路について一緒になって真剣に考えてくださいました。受験の不安で辛いときも、一緒に立ち向かってくれる友人や先生方の存在が大きな支えとなりました。菟道高校で過ごした三年間で得た経験や出会いは、今の私にとってかけがえのないものです。